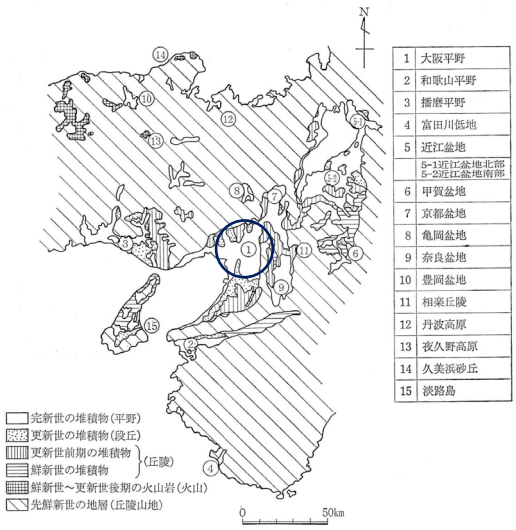
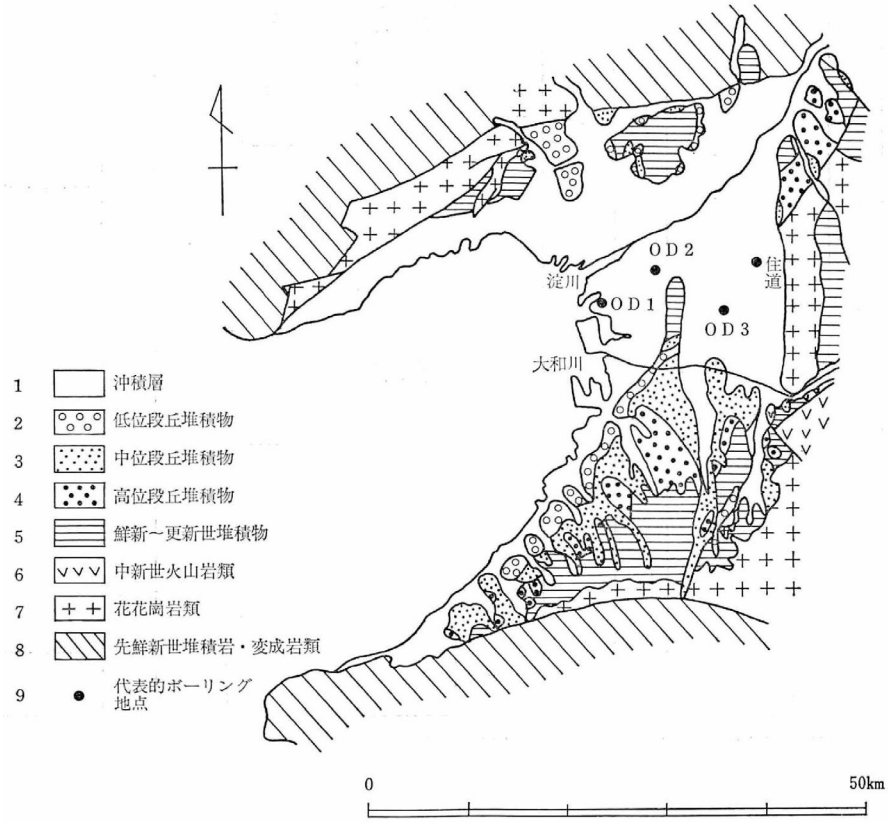
1.大阪平野



地形・地質

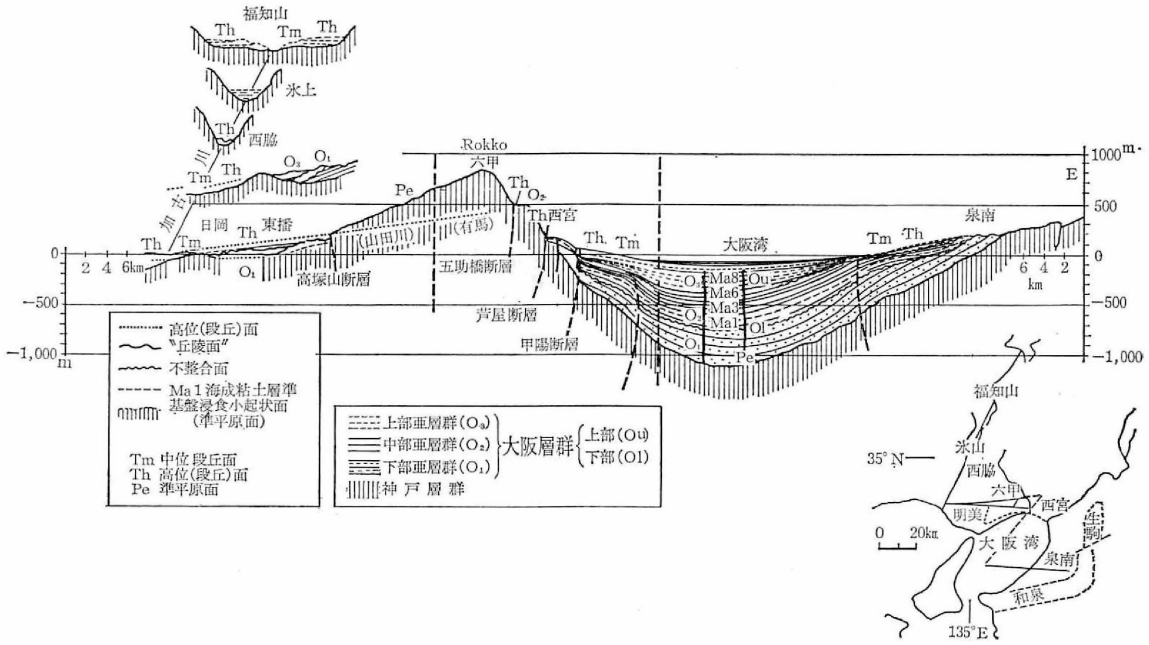
大阪平野は，東を金剛・生駒山地，南を和泉山脈，北を北摂山地に境され，西は大阪湾に面しています。山地の前縁には丘陵・台地・段丘が広がり，それに接して沖積低地が続きます。地質は基盤の上を大阪層群や段丘堆積物・沖積層が覆っています。



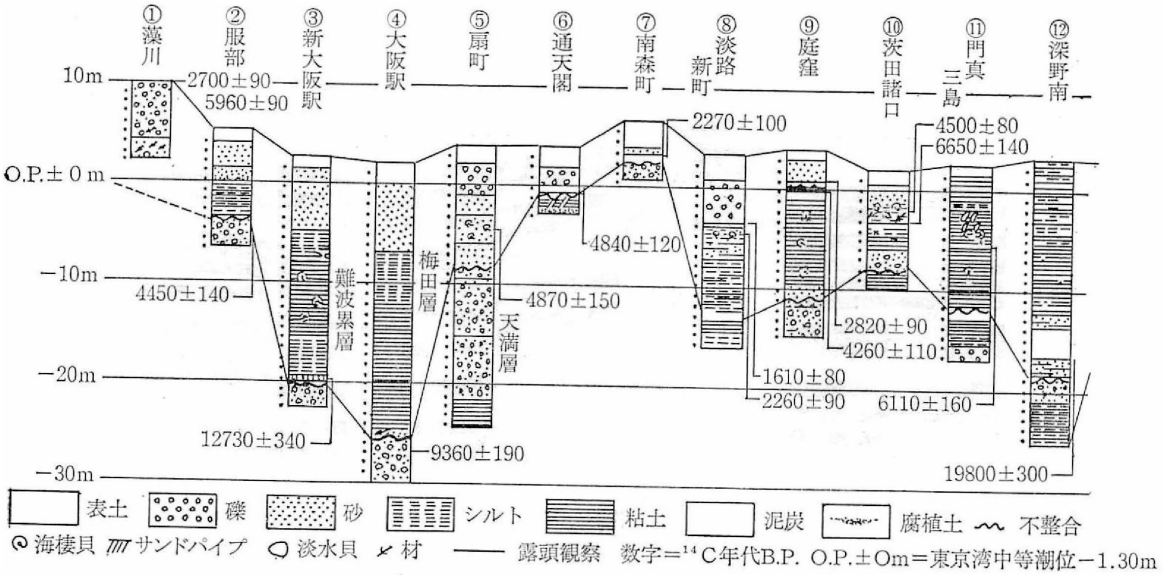
大阪平野の地質図

地下水

大阪平野における帯水層は，大阪層群中の粗粒層およびその上位の洪積層の中の砂礫層で，いずれも主にも被圧地下水の帯水層を形成しています。



福知山-六甲-大阪湾-泉南を結ぶ模式断面図



大阪平野の沖積層

出典　日本の地下水（農業用地下水研究グループ,1986）（一部加筆）

「日本の地下水」では全国の地下水盆の概要が紹介されています。各地下水盆の概要を紹介している頁と関連する論文等を、下記の Web ページで閲覧できます。

https://jagh.jp/activities/groundwater_database/（日本地下水学会）